
‡ あの頃に、届く風 ‡

さいれん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

♯あの頃に、届く風♯

【Nコード】

N2072BA

【作者名】

さいれん

【あらすじ】

魔法が息づく世界。

魔法使いの名家に生まれながらも、世間からは落ちこぼれと蔑まれる主人公の少年に対して、学園では優等生として称賛されている二人の幼馴染み。

これは、そんな主人公の少年を中心に渦巻くシリアス多めのダークファンタジーです！

†プロローグ†（前書き）

——同じ景色を眺めていた。

君は、目の前の景色を綺麗だと言う。

けれど僕には何故か、くすんで見えた。

——同じ道を歩んでいた。

君は、この道が正しいと言う。

けれど僕は、信じられなかった。

——同じ時を過ごしていた。

君は、ずっとこのままでいられば良いと言った。

僕も、そう思う。

でも、変わらない日常は僕にとって苦痛でしかなく、現実はとても
残後で、とても辛い……。

幼馴染み二人の存在が僕を助け、時に苦しめる。

そんな矛盾した存在に居所を見出だし、今までずっと傍に居たのは、
二人が僕の大切な友達で、そして、僕を僕として見てくれているか
らだ。

だから僕は、この残酷な現実の中で必死にあがきながらも、心の何
処かでは諦めた自分が居る事を知りつつ、そんな自分と、幼馴染み
二人を偽りながら生きている。

嫌われる事がない様に。

見捨てられる事がない様に。

本当の気持ちを隠しながら…。

変わる事のない、日常と言つ名の地獄を、僕は生きている——。

プロローグ

——同じ景色を眺めていた。

君はそれを綺麗だと言う。

けれど、何故だろう。

僕には、くすんで見える。

——同じ道を歩んでいた。

君はそれを正しいと言う。

けれど、僕は信じられない。

——同じ時を過ごしていた。

君は、ずっとこのままでいられば良いと言う。

僕もそう思う。

でも、僕には苦痛で、とても辛い日々が続く……。

遙か昔より魔法が息づく世界。

魔法使いの名家に生まれながらも、世間からは落ちこぼれと蔑まれる主人公の少年に対し、幼馴染みであり、学園では優等生として称賛されている二人の少年少女。

これは、そんな主人公の少年と幼馴染みの少年少女を中心に渦巻く、シリアス多めのダークファンタジーです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2072ba/>

‡ あの頃に、届く風 ‡

2012年1月5日07時46分発行